

INTERNATIONAL PROSECUTION SECTION

Doc. No. 1702

25 May 1946

ANALYSIS OF DOCUMENTARY EVIDENCE

DESCRIPTION OF ATTACHED DOCUMENT.

Title and Nature: Official Chinese Government Report on Japanese Atrocities, prepared by the Procurator of the District Court of Nanking.

Date: Jan 1946 Original Copy Language: Chinese

Has it been translated? Yes No
Has it been photostated? Yes No

LOCATION OF ORIGINAL (also WITNESS if applicable)

Document Division

SOURCE OF ORIGINAL: Chinese Division

PERSONS IMPLICATED:

CRIMES TO WHICH DOCUMENT APPLICABLE: Atrocities China. All-China Military Aggression

SUMMARY OF RELEVANT POINTS (with page references):

The report is comprised of the following:

1. Chart showing the work of Tsung-Shan-Tang
2. Chart showing the work of Red Swastika Society
3. Witness statement by Lu-Su
4. Witnesses' joint statement by Jui, Chang, and Young
5. Statement by, Wu Chang-Teh, Victim
6. Epitath on the Tomb of Unknown Victims, Nanking

Analyst: W. T. Hosokawa

Doc. No. 1702

1702
914

CRIME AGAINST HUMANITY - RAPE OF NANKING

OFFICIAL GOVERNMENT REPORT

Prepared by the Procuratorate of the District Court of
Nanking (with Official seal and the seal of Prosecutor)
in January, 1946

CONTENTS:

1. Chart showing the work of Tsung-Shan-Tang
2. Chart showing the work of Red Swastika Society
3. Witness statement by Lu-Su
4. Witnesses' joint statement by Jui, Chang, and Young
5. Victim Statement by Wu Chang-Teh,
6. Epitaph ~~of~~ the Tomb of Unknown Victims in Nanking

ENGLISH TRANSLATION: See Report from China, Atrocities against
Civilians, "The Rape of Nanking", p.42-57 by Mr. Suttan

CROSS REFERENCE:

1. Tsung-Shan-Tang has a separate chart of its own,
also filed with the Documentary Division, IFS
2. Red Swastika has ~~printed~~ a printed chart of its
own also filed with Documentary Division, IFS
3. Aside from the official seals on this report, additional
authentication may be found in a covering letter, also
filed with Documentary Division, under the heading
of Crime against Humanity-China-Document Authentication.

II

CHECK SHEET

DATE ISSUED: 21-6-46

TITLE OR DOCUMENT NO.: 1702

REQUESTED BY: Morgan

WORK DESIRED:

Report from China -
Japanese atrocities - Translate
in full - from Chinese into
Japanese.

REMARKS:

CHECK SHEET

I

DATE ISSUED: 19-6-46

TITLE OR DOCUMENT NO.: 1702 a

REQUESTED BY: Moran

WORK DESIRED: Report from China, atrocities against civilians, the Rape of Nanking - Request translation of pages 42, 43, 44, 44, 58, 59, 60, 61, and 62 of the document, being that portion of the document which is a title or designation page 42, statement of contents page 43, table of aggregate page 44, and summary report signed by the

REMARKS: Chief prosecutor and omitting detailed chart showing burial locations of victims and sworn statements attached to the report.

D.L. 17 - June

original Chinese document only runs up to page 26 !!!
REQUEST LATER PAGES

1702-1

南京慈善團體及人民魯魁ノ報告ニ依ル敵人大虐殺

概況統計表

證人或ハ慈善團體名 死亡人數

南京市崇善堂 一一二、二六六

紅卍字會 四三、〇七一

下關區 二六、一〇〇

伍長德 二、〇〇〇余

魯魁 五七、四〇〇余

芮芳 張鴻 楊廣 才儒 緣
七、〇〇〇余

無緣佛 三、〇〇〇余

總計 死亡人員 約廿六万名

年月日「自昭和十二年十二月廿六日至昭和十二年十二月廿八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第一隊」

死体發見場所 「沐府西門ヨリ估衣廊ニ至ル」

埋葬場所 「五台山」

男「九六」女「二十二」子供「六」計一二四

年月日「自昭和十二年十二月廿六日至昭和十二年十二月廿八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第二隊」

死体發見場所 「挹江門京」

埋葬場所 「城根」

男「三四二」女「三十八」子供「十二」計「三九二」

年月日「自昭和十二年十二月廿六日至昭和十二年十二月廿八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第三隊」

死体發見場所 「新街口南」

埋葬場所 「五台山」

男「八三」女「七」子供「一」計「九一」

年月日「自昭和十二年十二月二十六日至昭和十二年十二月廿八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第四隊」

死体發見場所 「中華門京」

埋葬場所 「城根」

男「三五二」女「三四」子供「一八」計「四〇四」

年月日「自昭和十三年一月三日至昭和十三年二月四日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第一隊」

死体發見場所 「北門橋ヨリ唱經樓ニ至ル」

埋葬場所 「紅土橋及北極閣」
 男「二七二」女「二九」子供「九」計「三一〇」
 年月日「自昭和十三年一月三日至昭和十三年二月四日」
 取 扱 除 「崇字埋葬除第二除」
 死体發見場所 「興中門ヨリ小東門ニ至ル」
 埋葬場所 「城根」
 男「三五〇」女「五一」子供「二二」計「四二三」
 年月日「自昭和十三年一月三日至昭和十三年二月四日」
 取 扱 除 「崇字埋葬除第三除」
 死体發見場所 「老王府ヨリ蘆政牌樓ニ至ル」
 埋葬場所 「觀音庵ノ東部、身笠橋ノ東端」
 男「二八四」女「四六」子供「二五」計「四八八」
 年月日「自昭和十三年一月三日至昭和十三年二月四日」
 取 扱 除 「崇字埋葬除第四除」
 死体發見場所 「小膚府ヨリ蓮子營ニ至ル」
 埋葬場所 「城根」
 男「四三二」女「三一」子供「二五」計「四八八」
 年月日「自昭和十三年二月五日至昭和十三年三月六日」
 取 扱 除 「崇字埋葬除第一除」
 死体發見場所 「鼓樓ヨリ大石橋ニ至ルノ間」
 埋葬場所 「鼓樓子側鐘場附近其他」
 男「三五四」女「一三」子供「八」計「三七五」
 年月日「自昭和十三年二月五日至昭和十三年三月六日」

取 扱 除 「崇字埋葬除第二除」

死体發見場所 「御史樓ヨリ高橋門ニ至ル」

埋葬場所 「城根及南城」

男「三五四」女「十三」子供「八」計「三七五」

年月日「自昭和十三年二月五日至昭和十三年三月六日」

取 扱 除 「崇字埋葬除第三除」

死体發見場所 「花牌樓ヨリ洪武門ニ至ル」

埋葬場所 「三條巷、大中橋、城根其他」

男「五二九」女「二四」子供「一五」計「五六八」

年月日「自昭和十三年二月五日至昭和十三年三月六日」

取 扱 除 「崇字埋葬除第四除」

死体發見場所 「長樂路ヨリ半山園ニ至ル」

埋葬場所 「城根」

男「八七八」女「三六」子供「二八」計「九四二」

年月日「自昭和十三年三月七日至昭和十三年四月八日」

取 扱 除 「崇字埋葬除第一除」

死体發見場所 「大平門ヨリ富貴山ニ至ル」

埋葬場所 「城根及山脚」

男「六一〇」女「二二」子供「一六」計「六四八」

年月日「自昭和十三年三月七日至昭和十三年四月八日」

取 扱 除 「崇字埋葬除第二除」

死体發見場所 「大樹莊ヨリ藍衣莊ニ至ル」

埋葬場所 「城根」

1702-5

男「四七二」女「三九」子供「一七」計「五二八」
年月日「自昭和十三年三月七日至昭和十三年四月八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第三隊」

死体發見場所 「石板橋ヨリ尙善街ニ至ル」

埋葬場所 「公園ノ東側及俘橋ノ北」

男「七一五」女「四八」子供「三五」計「四七四」

年月日「自昭和十三年三月七日至昭和十三年四月八日」

取 扱 隊 「崇字埋葬隊第四隊」

死体發見場所 「城内東半地區」

埋葬場所 「各荒地及菜園」

男「三八五」女「五四」子供「三五」計「四七四」

城内、

男「六七四」女「五二二」子供「二八五」計「七、五四八」

年月日「自昭和十三年四月九日至昭和十三年四月十八日」

死体發見場所 「中華門外兵工廠雨花台ヨリ花神廟ニ至ル」

男「二五、七五二」女「五六七」子供「二九三」計「二六、六一二」

年月日「自昭和十三年四月九日至昭和十三年四月廿三日」

死体發見場所 「水西門外ヨリ土河ニ至ル」

男「一八四二九」女「三三六」子供「二三」計「一八七八八」

年月日「自昭和十三年四月七日至昭和十三年四月廿日」

死体發見場所 「中山門外ヨリ馬羣ニ至ル」

1702-6

男「三三、六〇一」女「一九一」子供「三六」計「三三、八二八」
年月日「自昭和十三年四月九日至昭和十三年五月一日」

死体發見場所 「通濟門ヨリ方山ニ至ル」

男「二四、八三九」女「四七五」子供「七七六」計「二五、四九〇」

城外、男「一〇二、六二一」女「一、五六九」

子供「五二八」計「一〇四、七一八」

城内、男「六、七四一」女「五二二」子供「二八

五」計「七、五四八」

城外、男「一〇二、六二一」女「二〇九一」子供「

「八一三」

計男「一〇九、三六二」女二、〇九一」

子供「八三」

總計 「一一二、二六六」

1702-7

世界紅卍字會南京分會救援隊埋葬班
死体數統計表 慈字第 號

城内地區

埋葬箇所 清涼山後山
 死体數 男一二九 女〇 小兒〇 計一二九
 月日 一二、二二 備考 收兵橋一帶ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 金陵大學農場

死体數 男一二四 女一 小兒〇 計一二五
 月日 二二六 備考 西橋ノ池ノ中ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 五台山荒山

死体數 男一七 女二 小兒〇 計一九
 月日 二二 備考 漢中路一帶ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 清涼山墓地

死体數 男四九 女〇 小兒〇 計四九
 月日 二六 備考 龍蟠里一帶ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 韓泉巷西倉山上

死体數 男一四七 女〇 小兒二 計一四九
 月日 二七 備考 西倉ノ池ノ中ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 五台山荒山

死体數 男一六 女〇 小兒四 計二〇
 月日 三一 備考 上海路一帶ニ在リシモノヲ納棺

1702-8

埋葬箇所 古林寺山上

死体数 男一〇七 女二 小兒〇 計一〇九

月日 二一四 古林寺山上ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 陰陽營南村

死体数 男六五〇 女二 小兒二〇 計六七二

月日 二一九 備考 城北各箇所ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 古林寺後山

死体数 男一五四 女〇 小兒〇 計一五四

月日 二二〇 備考 龍池庵ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 古林寺後山

死体数 男二九 女一 小兒〇 計三〇

月日 二二二 備考 城北各箇所ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 陰陽營北秀村

死体数 男三三七 女〇 子供〇 計三三七

月日 二二七 備考 城北各箇所ニ在リシモノヲ納棺

城外地區

埋葬箇所 上新河太陽宮

死体数 男四五七 女〇 小兒〇 計四五七

月日 二八 備考 太陽宮河下ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 水西門外南傘卷

死体数 男一二四 女一 小兒〇 計一二五

月日 二九 備考 水西門外各箇所ニ在リシモノヲ

納棺

1702-90

埋葬箇所 上新河二堤

死体数 男八五〇 女〇 小兒〇 計八五〇

月日ニ九 備考 死体腐爛セルタメ現場ニテ納棺

埋葬箇所 上新河江東橋

死体数 男一八五〇 女〇 小兒〇 計一八五〇

月日ニ九 備考 江東橋一帯ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 上新河棉花堤

死体数 男一八六〇 女〇 小兒〇 計一八六〇

月日ニ九 備考 死体腐爛セシタメ現場ニテ納棺

埋葬箇所 漢西門外廣東共同墓地

死体数 男二七一 女一 小兒〇 計二七二

月日ニ一 備考 漢西門一帯ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 水西門外大王廟

死体数 男三四 女〇 小兒〇 計三四

月日ニ一 備考 水西門外ノ池ノ中ニ在リシモノヲ

納棺

埋葬箇所 下關渡園里

死体数 男一六一 女〇 子供〇 計一六一

月日ニ一 備考 死体腐爛セル爲現場ニテ納棺

埋葬箇所 中央体育場共同墓地

死体数 男八二 女〇 子供〇 計八二

月日ニ一 備考 体育場附近ニ在リシモノヲ納棺

埋葬箇所 上新河中央監獄

1702-110

死体数 男三二八 女〇 子供〇 (計三二八)
 月日ニ一四備考 中央監獄ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 上新河瀧音庵空地
 死体数 男八一 女〇 子供〇 計八一
 月日ニ一五備考 該處火場内ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 上新河瀧音庵空地
 死体数 男二四四 女〇 小兒〇 計二四四
 月日ニ一六備考 該處一街ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 漢中門ノ二道桿子
 死体数 男一三三 女〇 小兒〇 計一三三
 月日ニ一八備考 該處河邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 上新河北河口空地
 死体数 男三八〇 女〇 小兒〇 計三八〇
 月日ニ一八備考 北河口一帯ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 下關九家坪
 死体数 男四八〇 女〇 小兒〇 計四八〇
 月日ニ一八備考 下關沿江邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 下關魚雷軍營旁
 死体数 男五二四 女〇 小兒〇 計五二四
 月日ニ一九備考 死体腐爛セシタメ現場ニテ納棺
 埋葬箇所 下關草鞋閑空地
 死体数 男一九七 女〇 小兒〇 計一九七
 月日ニ二〇備考 魚雷營碼頭ニ在リシモノヲ納棺

1702-11

埋葬箇所	下關草鞋間空地	死体数	男二二六	女〇	小兒〇	計二二六
月日	二二備考	魚雷營嗎頭ニ在リシモノヲ納棺				
埋葬箇所	下關魚雷軍營嗎頭	死体数	男二〇〇	女〇	小兒〇	計二〇〇
月日	二二備考	死体腐爛セシタメ現場ニテ納棺				
埋葬箇所	下關石榴園	死体数	男一四七	女〇	小兒〇	計一四七
月日	二二備考	幕府山旁ニ在リシモノヲ納棺				
埋葬箇所	幕府山下	死体数	男一一五	女〇	小兒〇	計一一五
月日	二二備考	草鞋間後方ニ在リシモノヲ納棺				
埋葬箇所	上新河王福村	死体数	男二一七	女〇	小兒〇	計二一七
月日	二二備考	王福村電台等ニ在リシモノヲ納棺				
埋葬箇所	下關草鞋間空地	死体数	男一五一	女〇	小兒〇	計一五一
月日	二二備考	魚雷營嗎頭ニ在リシモノヲ納棺				
埋葬箇所	下關魚雷軍營嗎頭	死体数	男三〇〇	女〇	小兒〇	計三〇〇
月日	二二備考	死体腐爛セルタメ現場ニテ納棺				
埋葬箇所	中華門外普德寺貧民墓地	死体数	男一〇六	女〇	小兒〇	計一〇六

1702-12

月日ニニニ備考	城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	下關姜家園
死体數	男八五 女〇 小兒〇 計八五
月日ニニニ備考	下關各箇所ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	下關石榴園
死体數	男一九〇二女〇小兒〇計一九〇二
月日ニニニ備考	幕府山旁ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	下關東砲台
死体數	男一九四 女〇 小兒〇 計一九四
月日ニニニ備考	煤炭港碼頭ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	下關上元門外
死体數	男五九一 女〇 小兒〇 計五九一
月日ニニニ備考	上元門内一帶ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	中華門外望江貧民墓地
死体數	男八七 女〇 小兒〇 計八七
月日ニニニ備考	城北各箇所ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	下關石榴園
死体數	男一三四六女〇小兒〇計一三四六
月日ニニニ備考	幕府山旁ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	三汊河西南空地
死体數	男九九八 女〇 小兒〇 計九九八
月日ニニニ備考	三汊河一帶ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所	和平門外永清寺旁

1702-13

死体数	男一四〇九女〇	小兒〇	計一四〇九
月日三、二	備考	該處大湯子ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	下關石槽園		
死体数	男七八六	女〇	小兒〇
計七八六			
月日三、三	備考	燕府山旁ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	下關煤炭港邊		
死体数	男一七七二女〇	小兒〇	計一七七二
月日三、六	死体腐爛セシタメ現場ニテ納棺		
埋葬箇所	下關海軍醫院後方堤邊		
死体数	男八七	女〇	小兒〇
計八七			
月日三、一四	備考	該處及恰和碼頭ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	三泓河後邊		
死体数	男二九	女〇	小兒〇
計二九			
月日三、一五	備考	該處一帶ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	上新河甘露寺空地		
死体数	男八三	女〇	小兒〇
計八三			
月日三、一五	備考	該處一帶ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	中華門外華嚴寺山頂		
死体数	男一〇〇	女〇	小兒〇
計一〇〇			
月日三、一九	備考	安徳門一帶ニ在リシモノヲ納棺	
埋葬箇所	中華門外普徳寺西安皇堂		
死体数	男七九九	女〇	小兒〇
計七九九			
月日三、二五	備考	該内各箇所ニ在リシモノヲ納棺	

1702-14

埋葬箇所 太平門外城壁根
死体数 男五〇〇 女〇 小兒〇 計五〇〇
月日三、二七備考 死体腐爛セルタメ現場ニテ納棺
埋葬箇所 上新河甘露寺空地
死体数 男三五四 女〇 小兒〇 計三五四
月日三、二三備考 該處一帶ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 中華門外安德里西山上
死体数 男一三三 女〇 小兒〇 計一三三
月日三、二四備考 上新河附近ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 中華門外普德寺貧民墓地
死体数 男一、一七七 女〇 小兒〇 計一、一七七
月日四、一四備考 城南北各箇所ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 上新河買家桑園空地
死体数 男七〇〇 女〇 小兒〇 計七〇〇
月日四、一六備考 上新河各箇所ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 三入河空地
死体数 男二八二 女〇 小兒〇 計二八二
月日四、一九備考 三入河口一帶ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 下關煤炭港空地
死体数 男三八五 女〇 小兒〇 計三八五
月日四、二七備考 江邊水上ニ在リシモノヲ納棺
埋葬箇所 下關兵站處江邊
死体数 男一〇二 女〇 小兒〇 計一〇二

1702-15

月日四二九備考 下江沿江邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普德寺
 死体數 男四八六 女〇 小兒〇 計四八六
 月日四三〇備考 兵工廠及城內ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 下江石橋園
 死体數 男五一八 女〇 小兒〇 計五一八
 月日五一 備考兵工廠及城內ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 老江口堤邊
 死体數 男九四 女〇 小兒〇 計九四
 月日五一三備考兵站處江邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 下江江堤邊
 死体數 男六五 女〇 小兒〇 計六五
 月日五一八備考 江邊水上ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 上新河黑嶺
 死体數 男五七 女〇 小兒〇 計五七
 月日五二〇備考 上新河江邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普德寺山上
 死体數 男二一六 女〇 小兒〇 計二一六
 月日五二六備考 城內各箇所ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 下江藻炭港
 死体數 男七四 女〇 小兒〇 計七四
 月日五三一備考 蔭處江邊ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普德寺山上

1702-16

死体数 男二六 女〇 小兒〇 計二六
 月日六三〇 備考 城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普徳寺山上
 死体数 男二九 女五 小兒一 計三五
 月日七三一 備考 城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普徳寺山上
 死体数 男一四 女四 小兒〇 計一八
 月日八三一 備考 城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 中華門外普徳寺
 死体数 男三一 女八 小兒九 計四八
 月日九三〇 備考 城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺
 埋葬箇所 男四二 女一三 小兒七 計六二
 月日一〇三〇 備考 城内各箇所ニ在リシモノヲ納棺

城内區 合計

男 四一、一八三

女 七五

小兒 二〇

小計 四一、二七八

城外區 合計

男 一、七五九

女 八

小兒 二六

小計 一、七九三

城内ト城外合計四萬三千〇七十一人

1702-17

南京地方法院檢察へノ魯甦ニ依ル證言

敵軍入城後、將ニ退却セントスル國軍及難民男女老幼合計五萬七千四百十八人ヲ幕府山附近ノ四五個村ニ閉込メ飲食ヲ斷絶ス。凍餓シ死亡スル者頗ル多シ。一九三七年十二月十六日ノ夜間ニ到リ、生殘セル者ハ鐵線ヲ以テ二人ヲ一ツニ縛リ四列ニ列バシメ下關草鞋峽ニ追ヒヤル。

然ル後、機銃ヲ以テ悉ク之ヲ掃射シ、更ニ又銃劍ニテ亂刺シ、最後ニハ石油ヲカケテ之ヲ燒ケリ。燒却後ノ殘屍ハ悉ク楊子江中ニ投入セリ。

此ノ大虐殺中ニ在ツテ教導總隊馮班長及ビ保安警察隊ノ郭某ハ縛ヲ解キテ逃亡シ、伴ツテ地上ニ仆シ屍ヲ以テ自分ノ身ヲ覆ヒ難ヲ免ルヲ得タリ。

但、馮班長ハ左肩ニ刺刀傷ヲ、郭某ハ脊中ニ火傷ヲ負ヘド、上元門大茅洞ニ逃レ、私ニ由リ便衣ヲ求メ、換衣シテ竊ニ江ヲ渡リ八卦州ニ至リテ始メテ危難ヨリ逃ル。

當時、私ハ警察署ニ勤務シアルモ、敵市街戰ニ際シ敵砲彈ニヨリ腿ヲ負傷シ、上元門大茅洞ニ隠レ居リ、其慘況ヲ咫尺ノ目前ニ見シ者ナリ。故ニ此ノ慘劇ヲ證明シ得ル者ナリ。

證人姓名 性別 年齡 原籍 職業 住所

魯甦 男 卅三才 湖南省 政 南京義興路五號

南京地方法院檢察へノ芮芳緣、張鴻儒、楊廣才ニ依ル合同陳述

一九三七年陰曆十一月十三日、日軍中島部隊ガ入城ノ後、芮芳緣等ハ沙州圩ヨリ避難ノ途次ニ死体ノ多敷タルヲ見テ、自ラ進ンデ死体埋葬作業ヲ手傳ツタ。紅卍會ハ其ノ時、彼ニ當會ノ旗印ヲ渡シテ第一區公所ノ救濟隊ニ派遣シタ。芮ハ卅余名ノ住民ヲ集メテ屍体ヲ埋葬スル獻身的名義務ノ團體ヲ作ツタ。陰曆十一月六日ヨリ作業ヲ開始シ、四十日間以上續ケテ行ツタ。然シテ南門外附近、花神庙一帶、及ビ街路、小路防空壕中ノ五千余ノ屍体ハ集メラレ埋葬サレタ。一方兵器廠宿舍内二階及三階ノ二千有余ノ兵士ノ屍モ悉ク埋葬サレタ。

尙ホ雨花台、望江磯、及ビ花神庙等ニ別々ニ埋葬サレタモノハ、其ノ埋葬地ハ未ダ埋ツテキル遺骨ニ依リ容易ニ見分ケラレル。併シ其ノ姓名ハ容易ニ確認シ得ズ。此レ即チ私等ガ目撃シタ日本軍ノ南京ニ侵入シタ時ノ虐殺ノ事實デアリ茲ニ立證スル。

陳述者	年齢	原籍	職業	住所
芮芳緣	四六	南京	花園	高登柏村十四號
張鴻儒	四四	同	農	雨花路 三二號
楊廣才	四三	同	商	雨花路一〇二號

1702-19

南京地方法院檢察へノ伍長徳ニ依ル陳述

一九三七年十二月十五日、日軍中島部隊ニ依リ警
察、及ビ一般人民ヲ含ム二千余ノ中國人ハ理由ナ
クシテ避難民區司法院ノ建物ヨリ引キ出サレタ。
彼等ハ縄デ縛ラレ漢中門外ニ送ラレタ。ソシテ彼
等ノ大部分ハ十二個ノ機關銃ニヨリ虐殺サレタノ
デアアル。死ニ或ハ傷ケル者ハ、木材ヤ石油ニ依リ
皆焼カレテシマツタ。私ハ幸ヒニシテ負傷セルモ
逃レテ助カル事ガ出來タノデアアル。

陳述者 伍長徳 年齡 三七 原籍 江蘇省 職業 商人 現住所 南京糖坊橋九八號

南京無縁遭難者碑銘ノ拔萃

一九三九年一月 南京市長高冠吾ニ依ル

一九三八年十二月、茆山、馬鞍山、靈谷寺等ニ多數
ノ屍体アリ埋葬サレン事ヲ請フトノ報アリ。

余、公衛生局ニ命ジ人夫ヲ送り、屍体ノ遺骸、及
ビ骨ヲ集メサシム。其ノ數三千ヲ超セリ。靈谷寺
東部ニ共ニ手厚ク埋葬ス。

其處ニ墓石ヲ建テ、無縁遭難者碑銘。ト記ス

一九三九年一月

南京市長 高冠吾

首都地方法院主席檢察官 陳光虞

印

中華民國三十五年一月二十日

1702

(森谷記)

南京慈善團體及び人民會魁ノ報告ニ依ル敵人大虐殺

概況統計表

高人 或ハ慈善團體名

死亡人數

南京市崇善堂

一一二、二六六

紅十字會

四三、〇七一

下関区

二六、一〇〇

伍長徳

二、〇〇〇余

魚 魁

五七四、〇余

芮芳縁

七、〇〇〇余

張鴻儒

楊広才

三、〇〇〇余

無縁佛

總計死亡人員約廿六、〇〇名

年月日「自昭和十二年十二月廿二日至昭和十二年十二月廿九日」

取扱隊「第百零七隊第一隊」

死体發見場所「休府西丁〇〇〇番地」

埋葬場所「五〇〇」

男「九〇」女「二二」子供「二」計「一二」

年月日「自昭和十二年十二月廿二日昭和十二年十二月廿九日」

取扱隊「第百零七隊第一隊」

死体發見場所「肥江内東」

埋葬場所「城根」

男「三四」女「三二」子供「二」計「六八」

年月日「自昭和十二年十二月廿二日昭和十二年十二月廿九日」

取投隊 (勞字 埋菜隊 廿三隊)

死体發見場所 (新街口南)

埋菜場所 (1452)

田力 (三) 女 (七) 子 (一) 子 (九)

年月日 (昭和十二年十二月廿六日) 昭和十二年十二月廿六日

取投隊 (勞字 埋菜隊 廿四隊)

死体發見場所 (中 華)

埋菜場所 (菜)

年月日 (昭和十二年十二月廿三日) 男 (三) 女 (三) 子 (一)

年月日 (昭和十二年十二月廿三日) 昭和十二年十二月廿三日

取投隊 (勞字 埋菜隊 廿一隊)

死体発見場所) 北ノ橋ヨリ 昭經橋ニ至リ)

埋葬場所) 紅十橋ノ北極西)

男) 三十七) 女) 二十九) 子供) 九) 計) 三十一)

年月日) 自昭和十三年一月二日 昭和十三年一月二日

取投隊) 野守連隊ノ二隊)

死体発見場所) 豊中 (Osaka) (Yamanashi)

埋葬場所) 城根)

男) 三十五) 女) 三十一) 子供) 三) 計) 三十九)

年月日) 自昭和十三年一月二日 昭和十三年一月二日

取投隊) 野守連隊ノ二隊)

死体発見場所) 表平野ヨリ 北極橋ニ至リ)

埋葬場所) 觀音庵、東部、身位橋、東端

男、二六四、女、四六、子女、二五、計、四、人、)

年月日、自昭和十三年一月三日、至昭和十三年二月五日、)

取扱隊、宇字埋葬隊、十四隊、)

死体発見場所、小鷹町、小鷹子、(No. 2115)

埋葬場所、(戦根)

男、(No. 11)、女、(No. 11)、子女、(No. 15)、計、(No. 26)、)

年月日、自昭和十三年二月五日、至昭和十三年三月五日、)

取扱隊、(宇字埋葬隊、十一隊、)

死体発見場所、(鼓樓、大石橋、(No. 2118))

埋葬場所、(鼓樓、小鷹子、(No. 2119))

田方(三十四)女(三十一)子供(二)孫(三十四)

年月日 自昭和十三年二月五日 至昭和十三年三月二日

取扱隊(小宮守理葬隊(二隊))

死体発見場所(御史樓(二階))

埋葬場所(城根交南城)

田方(三十四)女(三十一)子供(二)孫(三十四)

年月日 自昭和十三年二月五日 至昭和十三年三月二日

取扱隊(小宮守理葬隊(二隊))

死体発見場所(花牌樓(二階))

埋葬場所(三条(大)橋(城根))

田方(三十九)女(三十一)子供(二)孫(三十四)

年月日 自昭和十三年二月五日 至昭和十三年三月六日

取投隊「第3号埋葬隊」(日隊)

死体發見場所「長樂堂」(日隊)

埋葬場所「城根」

田力「(一七) 子供」(日隊)

年月日 自昭和十三年三月七日 至昭和十三年三月八日

取投隊「第3号埋葬隊」(日隊)

死体發見場所「大平」(日隊)

埋葬場所「城根」(日隊)

田力「(一七) 子供」(日隊)

年月日 自昭和十三年三月十日 至昭和十三年三月十一日

取投隊 (常字埋墓隊 廿二隊)

天体發見場所 (大樹廿社 廿番文廿廿二NH5)

埋墓場所 (城根)

取 (廿四廿二) 廿三九, 子伎 (大) 計 (廿二)

年月日 (自昭和十二年三月七日 昭和十二年四月八日)

取投隊 (常字埋墓隊 廿三隊)

天体發見場所 (石坂橋 高野街 二五)

埋墓場所 (公園、寺側、文治橋)

取 (廿四) 計 (廿三) 子伎 (廿三) 廿 (廿四)

年月日 (自昭和十二年三月七日 昭和十二年四月八日)

取投隊 (常字埋墓隊 廿四隊)

水体發見場所 (城下草半地下)

埋藏場所 (各荒地及草園)

田(三六四) 中(四四) 中(三三三) 下(四四) (四四)

城下 田(一四四) 中(三三三)

子供(二六五) 田(三三三)

年 月 日 (自昭和十三年四月九日至十三年四月十六日)

死体発見場所 (中華大坂市東区花園町一丁目)

神 (神 = 神)

甲子(二五、七、五二) 廿五(六、七) 子(二九、一) 丑(二六、二二)

年 月 日 (自昭和十三年四月十四日至十三年四月廿三日)

死体発見場所 (水西の外野河 = 河)

甲子(二四、九) 廿三(二、六) 子(二二、一) 丑(二六、二二)

年 月 日 (自昭和十三年四月十四日至十三年四月廿三日)

死体発見場所 (中華大坂市東区花園町一丁目)

甲子(二四、九) 廿一(一、一) 子(二二、一) 丑(二六、二二)

年 月 日 (自昭和十三年四月十四日至十三年四月廿三日)

死体発見場所 (中華大坂市東区花園町一丁目)

田力(10,131) 中(1414) 小(1414) 計(1414)

域外、田力(10,131) 女(15,69) 子供(15,11)

計(10,131)

域内、田力(10,131) 女(15,11) 子供(15,11) 計(14,14)

域外、田力(10,131) 女(15,69) 子供(15,11)

計(10,131) 女(15,69) 子供(15,11)

総計(11,131)

~~田力(10,131)~~

~~中(1414)~~

P.1

世界紅十字會南京分會救援隊埋葬所

死体数統計表

慈字ノ 號

城内地区

埋葬所 清涼山後山

死体数 男一五 女〇 小兒〇 計一五

月日、三、二 備考 收兵橋一帶ニ在リニモ、ヲ納棺

埋葬所 入道院大學曲居場

死体数 田力三四 女一 小兒〇 計一三五

月日、一、二、六 備考 西橋ノ池ノ中ニ在リニモ、ヲ納棺

埋葬所 國新 五台山 荒山

死体数 男一七 女一〇 小兒〇 計一八

月日、二、二 備考 漢中路上ニ在リニモ、ヲ納棺

埋葬所 清涼の墓地

死体数 男 四 女 〇 小兒 〇 計 四

月日 二、六 備考 龍躰里 一帶に在りしモノヲ納棺

埋葬所 龍泉寺 西倉の上

死体数 男 一 女 〇 小兒 二 計 三

月日 二、七 備考 西倉の池の中に在りしモノヲ納棺

埋葬所 龍泉寺 西倉の上

死体数 男 一 女 〇 小兒 四 計 五

月日 二、二 備考 土海原 一帶に在りしモノヲ納棺

埋葬所 龍泉寺 西倉の上

死体数 男 一 〇 女 二 小兒 〇 計 三

月日 二、八 備考 土海原 一帶に在りしモノヲ納棺

埋蔵土器所 隆陽宮南村

死体数 男之五〇 女二小兒二〇 計六七二

月日二一九備考城北各土器所ニ在リニテノヲ納棺

埋蔵土器所 古林寺後山

死体数 男一五四 女〇小兒〇 計一五四

備考

月日二二〇 龍池臺ニ在リニテノヲ納棺

埋蔵土器所 古林寺後山

死体数 田力ニ九 女一 小兒〇 計一〇

月日二二二 備考城北各土器所ニ在リニテノヲ納棺

埋蔵土器所 隆陽宮北村

死体数 田力三三七 女〇 子供〇 計三三七

月日二二七 城北各土器所ニ在リニテノヲ納棺

城外地区

埋葬廿四箇所 上新河太陽宮

埋葬廿四箇所 女。山。受。一。計。四。五。七

月日二八 備考 太陽宮同下ニ在リニテ一ヲ指

埋葬廿四箇所 水西の外南傘巻

死体数 田力三四女一山受。計三十五

月日二九 備考 水西の外各箇所ニ在リニテ一ヲ指

埋葬廿四箇所 上新河ニ受

死体数 田力八五。女。山受。一。計八十五

月日二九 備考 死体腐爛セルタメ現場ニテ指

埋葬廿四箇所 上新河江草橋

死体数 男一八五。女。山受。一。計一八六

✓
月日二九備考江東橋一帯ニ在リニテノヲ納棺

埋葬所新河柳花堤

死体数男一八之〇女〇小兒〇計一八ノス〇

月日二九備考一死体腐爛〇ニタメ現場ニテ納棺

埋葬所漢西内外之東共同墓地

死体数田五二七一女一十小兒〇計二七ニ

月日二二備考漢西内外一帯ニ在リニテノヲ納棺

埋葬所水西内外大王廟

死体数男三四女〇小兒〇計三四

月日二二備考水西内外ノ地ノ中ニ在リニテノヲ

納棺

埋葬公園所 下南渡園里

死体数 男一、九一、女〇、子供〇 計一、一九一

月日三、二 備考 死体腐爛ナル為埋葬ニテ納棺

埋葬公園所 中央体之月場、芝目 草ニ地

死体数 男〇、二、女〇、子供〇 計二

月日二、四 備考 体之月場附近ニ在リニテ、テ納棺

埋葬公園所 上新河史史 監獄

死体数 男三、二、八、女〇、子供〇 計三、二、八

月日二、四 中央 監獄内ニ在リニテ、テ納棺

埋葬公園所 上新河觀音日暮園里

死体数 男〇、一、一、女〇、子供〇 計二

月日三、五 備考 遺体火場内ニ在リニテ、テ納棺

埋 塚 井 園 所 一 上 新 河 街 鳳 凰 街 分 所 共

死 体 数 男 女 共 二 四 日 女 〇 小 兒 〇 計 二 四 日

月 日 二 一 六 備 考 該 處 西 街 在 三 三 一 三

幼 櫛

埋 塚 井 園 所 一 漢 中 外 二 道 榎 子

死 体 数 男 女 共 一 二 日 女 〇 小 兒 〇 計 一 二 日

月 日 二 一 八 備 考 該 處 同 前 在 三 三 一 三 幼 櫛

埋 塚 井 園 所 一 新 河 北 河 口 分 所 共

死 体 数 男 女 共 〇 小 兒 〇 計 三 日

月 日 二 一 八 備 考 北 河 口 帶 在 一 三 三 一 三 幼 櫛

埋 塚 井 園 所 一 二 日 女 〇 小 兒 〇

死 体 数 男 女 共 〇 小 兒 〇 計 二 日

月 日 二 一 八 備 考 下 関 江 口 在 三 三 一 三 幼 櫛

埋藏箇所 土層は普通層に属す

死体数 男 五二四 女 〇 小児 〇 計 五二四

月日二一九 備考 死体腐爛の甚く現場にて腐敗

埋藏箇所 土層は普通層に属す

死体数 男 一九七 女 〇 小児 〇 計 一九七

月日二二〇 備考 男 〇 女 〇 小児 〇 計 〇 在リニモノヲ腐敗

埋藏箇所 土層は普通層に属す

死体数 男 〇 女 〇 小児 〇 計 〇

月日二二二 備考 男 〇 女 〇 小児 〇 計 〇 在リニモノヲ腐敗

埋藏箇所 土層は普通層に属す

死体数 男 五〇〇 女 〇 小児 〇 計 五〇〇

月日二二二 備考 死体腐爛の甚く現場にて腐敗

埋蔵物の調査 下内各榴園

死体数 男 一四七 女 一〇 小児 〇 計 一五七

月日 二二 備考 幕府山麓に在りしモノヲ納棺

埋蔵物の調査 幕府山麓

死体数 男 一五 女 一〇 小児 〇 計 二五

月日 二二 備考 草鞋庵後方に在りしモノヲ納棺

埋蔵物の調査 上新河五福利

死体数 男 一七 女 一〇 小児 〇 計 二七

月日 二二 備考 五福利村電台等に在りしモノヲ納棺

埋蔵物の調査 下内各榴園

死体数 男 一五 女 一〇 小児 〇 計 二五

月日 二二 備考 幕府山麓に在りしモノヲ納棺

埋藏所 下町區警署 埋藏所

死体数 男 300 女 0 受入 0 計 300

月日 二二 備考 死体腐爛 発見場所 下町區

埋藏所 箇所 中華街外並道 徳吉 各 民 村 之 地

死体数 男 10 女 0 受入 0 計 10

月日 二二 備考 城内 各 箇所 有 3 名 之 物 體

埋藏所 箇所 下町區 家園

死体数 男 15 女 0 受入 0 計 15

月日 二二 備考 下町區 各 箇所 有 3 名 之 物 體

埋藏所 箇所 下町區 石 榴 園

死体数 男 190 女 0 受入 0 計 190

月日 二二 備考 幕府山 各 箇所 有 3 名 之 物 體

埋葬箇所 下町東砲台

死体数 男一九四 女〇 小児〇 計一九四

月日 二二八 備考 煤山及陸砲臺ニ在リ三三ノヲ納棺

埋葬箇所 二町上外

死体数 男五九 女〇 小児〇 計五九

月日 二二七 備考 上外一帯ニ在リ三三ノヲ納棺

埋葬箇所 中幸ノ外江合身井墓地

死体数 男八七 女〇 小児〇 計八七

月日 二二八 備考 煤山及陸砲臺ニ在リ三三ノヲ納棺

埋葬箇所 二町西砲台

死体数 男三三 女〇 小児〇 計三三

月日 三三 備考 中幸ノ外江合身井墓地

埋蔵中 國新 三 漢河 西南空地

死体数 男 九九、女 〇 十 〇 九 九、

月日 三、二 備考 三 漢河 一帶ニ在リニモノヲ納棺

埋蔵中 國新 和平 外 永清寺邊

死体数 男 一四〇九、女 〇 十 〇 〇 計 一四〇九

月日 三、二 備考 該處大湯子ニ在リニモノヲ納棺

埋蔵中 國新 一 國 名 榴 園

死体数 男 七八、女 〇 十 〇 〇 計 七八

月日 三、三 備考 府山 邊ニ在リニモノヲ納棺

埋蔵中 國新 一 國 名 漢 江 河

死体数 男 一七七、女 〇 十 〇 〇 計 一七七

月日 三、六 死体 腐爛 セシタメ 現場ニモノヲ納棺

埋藏所 下町海軍醫院後方埋藏

死体数 男 八七 女 〇 小兒 〇 計 八七

月日 三、一四 備考 該處之怡和碼頭ニ在リニモノヲ納付

埋藏所 三叉河後方

死体数 男 二九 女 〇 小兒 〇 計 二九

月日 三、一五 備考 該處ニ在リニモノヲ納付

埋藏所 新川中野寺谷地

死体数 田カ 三 女 〇 小兒 〇 計 三

月日 三、一五 備考 該處ニ在リニモノヲ納付

埋藏所 中華内外華嚴寺ノ傍

死体数 男 一〇〇 女 〇 小兒 〇 計 一〇〇

月日 三、一九 備考 前項ノ如クニ在リニモノヲ納付

埋蔵物 山國所 中華 内外 德寺 西田 田所

死体数 男 七九九 女 〇 小児 〇 計 七九九

月日 三、二、五 備考 城内外 各 國所 在リニモノヲ 附

埋蔵物 山國所 太平 内外 城 附 根

死体数 男 五〇〇 女 〇 小児 〇 計 五〇〇

月日 三、二、七 備考 死体 腐爛 セルヲ 現場ニテ 納

埋蔵物 山國所 上新 河井 露土 付 地

死体数 男 三五四 女 〇 小児 〇 計 三五四

月日 三、二、二 備考 該處 一 批 在リニモノヲ 附

埋蔵物 山國所 中華 内外 德寺 田所

死体数 男 一三三 女 〇 小児 〇 計 一三三

月日 三、二、四 備考 上新 河附 所 在リニモノヲ 附

埋葬國新中華力外普德言友民墓地

死体數 男一七七女〇六八 計一七七

月日 四月十四日 備考城南北各區新ニ在リニテ
納骨

埋葬國新十新河實業園墓地

死体數 男七〇〇女〇九八 計七〇〇

月日 四月十六日 備考上新河各區新ニ在リニテ
納骨

埋葬國新三河可河地

死体數 男二八二女〇九八 計二八二

月日 四月十九日 備考三河河口帶ニ在リニテ
納骨

埋葬國新下河煤及港二區地

死体數 男三六五女〇九八 計三六五

月日 四、二七 備考 江の川上ニ在リニマノヲ納指

埋蔵ノ箇所 下ノ河ノ結末江の

死体數 男一〇ニセ。女〇。計一〇ニ

月日 四、二九 備考 下ノ河江の川ニ在リニマノヲ納指

埋蔵ノ箇所 中華ノ外 警備中

死体數 四ノ六。女〇。計四ノ六

月日 四、三〇 備考 五ノ二 廠ノ城ニ在リニマノヲ納指

埋蔵ノ箇所 下ノ河ノ結末

死体數 男五ノ八。女〇。計五ノ八

月日 五、一 備考 五ノ二 廠ノ城ニ在リニマノヲ納指

埋蔵ノ箇所 下ノ河ノ結末

死体數 男九ノ四。女〇。計九ノ四

月日五、一五 備考 兵站処江邊ニ在リ三モノヲ納付

埋藏ノ國所 下岡江 難

死体數 男六五 女〇 小兒〇 計一五

月日五、一八 備考 江邊 水上ニ有リ三モノヲ納付

埋藏ノ國所 上新河 田橋

死体數 男五七 女〇 小兒〇 計五七

月日五、二〇 備考 上新河 江邊ニ在リ三モノヲ納付

埋藏ノ國所 中華内外 普徳寺 下

死体數 男二一 女〇 小兒〇 計二一

月日五、二六 備考 城内 冬ノ國上ニ在リ三モノヲ納付

埋藏ノ國所 下岡 橋 下 芝

死体數 男七四 女〇 小兒〇 計七四

18
月日五三一備考該處江也ニ在リニモナラ納指

埋葬^ノ國所^ノ中華内外並日德寺山上

死体數 男ニ六、女〇ナド。計ニ六。

月日六、三〇 備考 城内各國所ニ在リニモナラ納指

埋葬^ノ國所^ノ中華内外並日德寺山上

死体數 男ニ九、女五ナド。計ニ一四。

月日七、三一 備考 城内各國所ニ在リニモナラ納指

埋葬^ノ國所^ノ中華内外並日德寺山上

死体數 男ニ四、女四ナド。計ニ八。

月日八、三一 備考 城内各國所ニ在リニモナラ納指

埋葬^ノ國所^ノ中華内外並日德寺

死体數 男ニ三、女八ナド。計ニ一四。

月日九三〇備考城内各區所ニ在リニモノヲ納付

地籍事務所 中華力外並日徳寺

天付對 男四二 女三〇 兒七 計一〇九

月日一〇三〇備考城内各區所ニ在リニモノヲ納付

~~附記總計 四萬三千四百七十八~~

城外區合計

男 四一、一三

女 七五

小兒 二〇

計 四一、二七八

城外區合計

男 一七、五九 女 八、二二

計 一、七九三

城内、城外合計 四萬三千〇七十一人

1702

南京地方法院検事へノ魯駐ニヨル書証言

敵軍入城後、將ニ退却セントスル国軍及難民男女老幼

合計五萬七千四百十八人ヲ幕存山近辺ノ四五回ホニトチ込メ

飲食ヲ断絶ス。凍餓シ死亡スル者頗ル多シ。

一九三七年二月

生残セル者ハ

十六日ノ夜間ニ到リ、鉄線ヲ以テ二人ヲ一ツニ縛リ四列ニ

列バシメ下関草鞋峽ニ追ヒヤル。

然ル後、機銃ヲ以テ悉ク此レヲ掃射シ、更ニ又銃劔ニテ

乱刺シ最後ニハ石油ヲ^{カケ}テ此レヲ焼ケリ。焼却後ノ

残屍ハ悉ク揚子江中ニ投入セリ。

此ノ大虐殺中ニ^在ツテ教導総隊馬班長及ビ保安

警察隊ノ郭某ハ縛ヲ解キテ逃亡シ、佯ツテ地上ニ仆

倒

レ屍ヲ以テ自分ノ身ヲ覆ヒ難ヲ^免ルヲ得タリ。

但、馬班長ハ左肩ニ刺刀傷ヲ、郭某ハ背中ニ火傷ヲ負ヘ

ド、上元門大茅洞ニ逃レ、^{和ニ}由リ便衣ヲ求メ、換衣シ

テ江ヲ渡リ八卦州ニ至リテ、^{始メテ}危難ヨリ逃ル。

(當時、私ハ警察所ニ勤務シアルモ、敵市街ヲニ際シ

敵砲彈ニヨリ腿ヲ負傷シ、上元門大茅洞ニ隠レ居リ

其ノ慘況ヲ咫尺ノ目ホニ見シ者ナリ。故ニ此ノ信ヲ

其ノ慘劇ヲ誌明シ得ル者ナリ。

証人姓名 性別 年齢 原籍 職業 住処

魚目魁 男 廿三才 湖南省 政 南京義興路

五号

南京地方法院検事へ、芮芳縁、張鴻儒、楊広才
二依ル合同書陳述

一九三七年

十一月十三日

陰曆十一月四日、南京の全被中カハル日軍中島部隊が

大群殺後、芮芳縁持ハ沙洲切ヨリ避難ノ途次ニ死体、多数見自ラ進ニテ屍体埋葬作業

ヲ手傳ツタ。紅正会ハ其ノ時、彼ニ当会ノ旗印ヲ渡

シテ才一區公所ノ救済隊ニ派遣シタ。

献身的ナ

芮ハ世余多ノ住民ヲ集メテ屍体ヲ埋葬スル

団体ヲ作ツタ。十一月六日ヨリ作業ヲ開始シ

四十日間以テ流テ行ツタ。

然レテ南内外附近、花神庙一帯、及び街路、小路、

防空壕中ノ五千余ノ屍体ハ集メラシ埋葬サレタ。

一方、兵器廠宿舍内二階及三階ノ二千有余ノ兵士ノ屍三体

ク埋葬ササレタ

尚ホ

雨花台、望江磯、及び花神庙等ニ別々ニ埋葬サレタ

~~ハ~~ ^{モハ} ~~其~~ 埋葬地ハ未ダ埋マツテ本ル骨

ニ依リ容易ニ見分ケラシル。併シ其姓名ハ確認得ズ

陳述者	年齡	原籍	職業	住所
芮芒 塚	四六	南京	花園	高鞏柏木十四号
張鴻 儒	四四	〃	農	雨花路 三二号
楊 広 才	四三	〃	商	雨花路 一〇二号

此レ即チ私ガ目撃手

侵シタ日本軍ノ南京ニ
上座殺ノ事ヲ実ニアリ
立證スル。

検事

南京地方法院へ、伍長徳ニ依ル陳述

一九三七年十二月十五日、日軍中島部隊ニ依リ

警察及び一般人民ヲ含む二千余ノ中国人ハ

理由ナクシテ避難民区司法院ノ建物ヨリ引キ

出サシタ。彼等ハ通テ縛ラシ漢中内外ニ送ラシ

タ。ソシテ彼等ノ大部令ハ十二個ノ機關銃ニ

ヨリ虐殺サシタキアル。死ニ或ハ傷ツケル

者ハ木材ヤ石油ニ依リ皆焼カレテシマツタ。

私ハ幸ヒニシテ負傷セルモ逃シテ助カル事ガ出来

タノデアル。

陳述者

年齢

原籍

職業

現住所

伍長徳

三七

江蘇省

商人

南京糖坊橋九八号

南京無緣遭難者碑銘ノ抜萃

一九三九年一月、南京市長高冠^吾無ニ依ル。

一九三八年十二月、茅山、馬鞍山、靈谷寺等ニ多数ノ
屍体アリ埋葬サレシ事ヲ評フトノ報アリ。

余、公衛生局ニ命ジ人夫ヲ送り屍体ノ残骸、
及ヒ骨ヲ集メサシム。其ノ数三千ヲ超レリ。

靈谷寺東部ニ^{手取ク}共ニ埋葬ス。

其所ニ墓石ヲ建テ、無緣遭難者碑銘
……

ト記ス。

一九三九年一月

南京市長 高冠^吾無

中華民國三十五年一月二十日(官印)

首都地方分院首席檢察官陳光虞(官印)

TABLE: ESTIMATED NUMBER OF VICTIMS OF JAPANESE MASSACRE IN NANKING

Tsung-shan-tang	112,266
Red Swastika Society	43,071
Shia Kwan District	26,100
Stated by Mr. Lu Su	57,400
Stated by Messrs. Jui, Chang, and Young	7,000 or more
Stated by Mr. Wu	2,000 or more
Epitaph on the Tomb of Unknown Victims	3,000 or more
	<hr/>
TOTAL--Approximately	260,000 dead

CHART SHOWING BURYING OF VICTIMS
BY TSUNG-SHAN-TANG TEAMS, NANKING

Date	By	Corpses Found at	Buried at	Number of Corpses			Sub-Tot.
				Men	Women	Children	
Dec. 26-28 1937	1st Team	Between Fu-Si Gate and Ku-Yi-Lang	Wu-Tai-Shan	96	22	6	124
"	2nd Team	East of Ye-Kiang Gate	City Wall Side	342	38	12	392
"	3rd Team	South of Sin-Chie- Kou	Wu-Tai-Shan	83	7	1	91
"	4th Team	East of Chung-Hua Gate	City Wall Side	352	34	18	404
Jan. 3- Feb. 4, 1938	1st Team	Between North Gate Bridge and Chang- Kin-Lou	Red Earth Bridge & Pei-Chi-Kuo	272	29	9	310
"	2nd Team	Between Hsin-Chung Gate & Sub-East Gate	City Wall Side	350	51	22	423
"	3rd Team	Between Lao-Wang-Fu & Lu-Tseng-Pai-Lou	Behind Kwang- Ying Temple	284	46	4	334
"	4th Team	Between Hsiao-Yen Fu & Lien-Tze-Ying	City Wall Side	432	31	25	488
Feb. 4- Mar 6 1938	1st Team	Between Kou-Lou & Ta-Shih Bridge	Kou-Lou, Tao- Chung-Chang Pantoon Br. etc.	354	13	8	375
"	2nd Team	Between Yu-Shin- Lang & Kao-Chiao Gate	City Wall Side & South City	587	28	7	622
"	3rd Team	Between Hua-Pai- Lou & Hung-Wu Gate	San-Tiao- Hsiang, Ta- Chung Bridge, City Wall Side, etc.	529	24	15	568
"	4th Team	Between Chang-Lo Road & Pan-Shan Yuan	City Wall Side	878	36	28	942
Mar. 7- Apr. 8, 1938	1st Team	Between Tai-Ping Gate & Fu-Kwei Shan	City Wall Side and Hill Side	610	22	16	648
"	2nd Team	Between Ta-Shu- Chang & Lang-Chia- Chuan	City Wall Side	472	39	17	528
"	3rd Team	Between Shih-pan Bridge & Shan-Chi	East of the Park &	715	48	62	825

CHART II SUBURBS OF NANKING

<u>Date</u>	<u>By</u>	<u>Corpses Found at</u>	<u>Buried at</u>	<u>Number of Corpses</u>			<u>Sub-Total</u>
				<u>Men</u>	<u>Women</u>	<u>Children</u>	
Apr. 9-18, 1938	1st Team	Outside Chung-Hua Gate, Yard of the Arsenal, Yu-Hua-Tai-Hua-Shen-Miao, etc.	Nearby Waste Land and Public Grave Yards	25,752	567	293	26,612
Apr. 9-23, 1938	2nd Team	Between Sui-Si Gate and Shang-Ho	Nearby Waste Land and Public Grave Yds.	18,429	336	23	18,788
Apr 9- May 1, 1938	3rd Team	Between Chung-Shan Gate and Ma-Chung	Nearby Waste Land and Public Grave Yds.	33,601	191	36	33,828
Apr 7-20, 1938	4th Team	Between Tung-Chi Gate & Fang-Shan	Nearby Waste Land and Public Grave Yds.	24,839	475	176	25,490
TOTAL				102,621	1,569	528	104,718

CHART III TOTAL TABLE

<u>Area</u>	<u>Men</u>	<u>Women</u>	<u>Children</u>	<u>Sub-Total</u>
City of Nanking	6,741	522	285	7,548
Suburb of Nanking	102,621	1,569	528	104,718
GRAND TOTAL	109,362	2,091	813	112,266

(Signed) (In addition to Seal of the
Tsung-Shan Tang and Personal Seal)

CHOU YI-YU

(Chairman, Tsung Shan Tang, Nanking)

CHART SHOWING VICTIMS OF BURYING
BY RED SWASTIKA SOCIETY, NANKING

CHART I
In City Area of Nanking
No. of Corpses

<u>Buried At</u>	<u>Men</u>	<u>Women</u>	<u>Children</u>	<u>Sub-Total</u>	<u>Date</u>	<u>Corpses found</u>
Hou-Shan, of Tsing-Liang-Shan	129	--	--	129	Dec.22, 1937	Around Shou-Ping Bridge
Agricultural Ground University of Nanking	124	1	--	125	Jan.26, 1938	Around Si-Chiao
Wu-Tai-Shan	17	2	--	19	Feb.2, 1938	Around Han-Chung Road
Tsing-Liang-Shan Grave Yard	49	--	--	49	Feb 6 1938	Around Lung-Fan-Li
Si-Chan-Shan,at Han-Chia-Hsiang	147	--	2	149	Feb.7 1938	Around Si-Chan
Wu-Tai-Shan	16	--	4	20	Feb.11 1938	Around Shanghai Road
Hillside near Ku-Ling Temple	107	2	--	109	Feb.14 1938	Around Ku-Ling Temple
Nan-Shiu-Chun, Yin-Yang-Yin	650	2	20	672	Feb.19 1938	All over Northern City
Hillside near Ku- Ling Temple	154	--	--	154	Feb 20 1938	Lung-Chuan-An
Ling Temple	29	1	--	30	Feb 22 1938	All over Northern City
Pei-Shui-Chun, Yin-Yan-Yin	337	--	--	337	Feb 27 1938	All over Northern City

CHART II SUBURBS OF NANKING

<u>Buried At</u>	<u>Number of Corpses</u>				<u>Date</u>	<u>Corpses Found at</u>
	<u>Men</u>	<u>Women</u>	<u>Children</u>	<u>Sub-Total</u>		
Wang-Kiang-Chi, outside Chung-Hua Gate	100	9	--	109	Dec 22 1937	All over the City
Kao-Nien-Po Village, outside Chung-Hua Gate	250	11	--	261	Dec 22 1937	All over the City
Pu-Teh Temple, outside Chung-Hua Gate	280	--	--	280	Dec 22 1937	All over the City
" "	6,468	--	--	6,468	Dec 28 1937	All over the City
Black Bridge, Shang-Sing-Ho	996	2	--	998	Jan 10 1938	Shang-Sing-Ho
Wang-Kiang-Chi outside Chung-Hua Gate	407	21	3	431	Jan 23 1938	All over the City
Erh-Tao-Kan-Tze, outside Shwei-Si Gate	843	--	--	843	Feb 7 1938	Outside Shwei-Si Gate
Tai-Yang-Kong, at Shang-Sing-Ho	457	--	--	457	Feb 8 1938	Tai-Yang-Kong
Nan-Shan-Hsiang, outside Shwei-Si Gate	124	1	--	125	Feb 9 1938	All around Shwei-Si Gate
Erh-Keng, at Shang-Sing-Ho	850	--	--	850	Feb 9 1938	Same as site of burial
Kiang-Tung Bridge, Shang-Sing-Ho	1,850	--	--	1,850	Feb 9 1938	Around Kiang-Tung Bridge
Mien-Hua-Ti, at Shang-Sing-Ho	1,860	--	--	1,860	Feb 9 1938	Same as site of burial
Kwang-Tung Grave Yard, outside Han- Si Gate	271	1	--	272	Feb 11 1938	Outside Han-Si Gate
Ta-Vang Temple, outside Shwei-Si Gate	34	--	--	34	Feb 11 1938	Outside Shwei-Si Gate
Tu-Ku-Li, at Shia-Kwen	1,191	--	--	1,191	Feb 12 1938	Same as the site of burial
Graveyard, at Central Athletic Field	82	--	--	82	Feb 14 1938	Around Central Athletic Field
Central Prison	328	--	--	328	Feb 14	In the Central Prison

CHART II (Cont'd)

Buried At	No. of Corpses			Sub-Total	Date	Corpses Found At
	Men	Women	Children			
Pei-Ho-Ko, at Shang-Ling-Ho	380	--	--	380	Feb 18 1938	Same as site of burial
Chiu-Chia-Yu Shia-Kwen	480	--	--	480	Feb 18 1938	River Side, Sha-Kwen
Torpedo Barracks, Shia-Kwen	524	--	--	524	Feb 18 1938	Same as the site of burial
Tsao-Shie-Cha, Shia-Kwen	197	--	--	197	Feb 20 1938	Wharf at Torpedo Barracks
" " "	226	--	--	226	Feb 21 1938	" "
Wharf, Torpedo Barracks, Shia-Kwen	5,000	--	--	5,000	Feb 21 1938	Same as the site of burial
Shih-Liu-Yuen,	147	--	--	147	Feb 21 1938	Mu-Fu Hill
Mu-Fu Hill	115	--	--	115	Feb 21 1938	Tsao-Shie-Cha
Wu-Fu Village, Shang-Sing-Ho	217	--	--	217	Feb 21 1938	Same as the site of burial
Tsao-Shie-Cha, Shia-Kwen	151	--	--	151	Feb 22 1938	Wharf at Torpedo Barracks
Wharf at Torpedo Barracks, Shia-Kwen	300	--	--	300	Feb 22 1938	Same as the site of burial
Pu-Teh Temple outside Chung-Hua Gate	106	--	--	106	Feb 23 1938	All over the City
Kiang-Chia-Yuen, Shia-Kwen	85	--	--	85	Feb 25 1938	All around Shia-Kwen
Shih-Liu-Yuen, Shia-Kwen	1,902	--	--	1,902	Feb 26 1938	Mu-Fu Hill
Tung-Pao-Tai, Shia-Kwen	194	--	--	194	Feb 26 1938	Wharf at Coal Harbour
Outside Shang-Yuen Gate, Shia-Kwen	591	--	--	591	Feb 27 1938	Inside Shang-Yuen Gate
Graveyard at Wang-Kiang-Chi	87	--	--	87	Feb 28 1938	All over Northern City
Shih-Liu-Yuen, Shia-Kwen	1,346	--	--	1,346	Mar 1 1938	Mu-Fu Hill
Southwest of San-Cha-Ho	998	--	--	998	Mar 1 1938	Same as the site of burial
Near Jun-Tsing Temple, outside Ho-Pin Gate	1,409	--	--	1,409	Mar 2 1938	Ta-Wo-Tze
Shih-Liu-Yuen Shia-Kwen	786	--	--	786	Mar 3 1938	Mu-Fu Hill
River side of Coal Harbour, Shia-Kwen	1,772	--	--	1,772	Mar 6 1938	Same as the site of burial

CHART II (Cont'd)

Buried At	No. of Corpses				Date	Corpses Found At
	Men	Women	Children	Sub-Total		
Near Navy Hospital, Shia-Kwen	87	--	--	87	Mar 14 1938	Same as the site of burial
San-Chia-Ho	29	--	--	29	Mar 15 1938	Same as the site of burial
Near Ken-Lo Temple, at Shang-Sing-Ho	83	--	--	83	Mar 15 1938	Same as the site of burial
Hill Top, at Hua- Nien Temple, outside Chung-Hua Gate	100	--	--	100	Mar 19 1938	Around An-Teh Gate
Near Ken-Lo Temple, at Shang-Sing-Ho	354	--	--	354	Mar 23 1938	Same as the site of burial
Hill at An-Teh-Li	133	--	--	133	Mar 24 1938	Shang-Sing-Ho
Pu-Teh Temple, out- side Chung-Hua Gate	799	--	--	799	Mar 25 1938	All over the City
Wall Side, outside Tai-ping Gate	500	--	--	500	Mar 27 1938	Same as the site of burial
Pu-Teh Temple, outside Chung-Hua Gate	1,177	--	--	1,177	Apr 14 1938	Both Northern City and Southern City
Chia-Chia-Shun-Yuen Shang-Sing-Ho	700	--	--	700	Apr 16 1938	Shang-Sing-Ho
Shan-Chia-Ho	282	--	--	282	Apr 19 1938	Shan-Chia-Ho
Coal Harbour, Shia-Kwen	385	--	--	385	Apr 27 1938	River Bank and in the River
Pin -Tsan-Chu Shia-Kwen	102	--	--	102	Apr 29 1938	River Bank
Pu-Teh Temple, out- side Chung-Hua Gate	486	--	--	486	Apr 30 1938	Arsenal and in the City
Shih-Liu-Yuen, Shia-Kwen	518	--	--	518	May 1 1938	River Bank
Lao-Kiang-Ko	94	--	--	94	May 15 1938	River Bank
Kiang-Teng, Shia-Kwen	65	--	--	65	May 18 1938	River Bank and in the River
Black Bridge, Shang-Sing-Ho	57	--	--	57	May 20 1938	River Bank at Shang- Hsin-Ho
Pu-Teh Temple, outside Chung-Hua Gate	216	--	--	216	May 26 1938	All over the City
Coal Harbour Shia-Kwen	74	--	--	74	May 31 1938	River Bank
Pu-Teh Temple, out- Chung-Hua Gate	26	--	--	26	June 30 1938	All over the City
" "	29	5	1	35	July 31 1938	" " " "
" "	14	4	--	18	Aug 31 1938	" " " "
" "	31	8	9	48	Sep 30 1938	" " " "
" "	42	13	7	62	Oct 30 1938	" " " "

CHART III

TOTAL TABLE

<u>Area</u>	<u>Men</u>	<u>Women</u>	<u>Number of Corpses</u> <u>Children</u>	<u>Sub-Total</u>
City of Nanking	1,759	8	26	1,793
Suburbs of Nanking*	41,183	75	20	41,278
			GRAND TOTAL	43,071

* In Shih-Kwen Area alone, there were 26,100 corpses

STATEMENT MADE BY MR. LU SU TO THE
PROCURATORATE OF THE DISTRICT COURT OF NANKING

Upon entry of Nanking, Chinese civilians of both sexes and of all ages, as well as retreating soldiers, totaling 57,418, were interned by Japanese in the villages at Mu-Fu Hill. Many died since neither water nor food was given. Many were frozen to death. In the evening of Dec. 16th, 1937, those who were still alive were marched off to Tsao-Shie-Chia, at Shia-Kwen, in a column of four, while each two were bound together by lead wire. There they were machine-gunned, followed by repeated bayonet thrusts. Corpses were burnt by kerosene and, at last, the remains of the burnt corpses were thrown into the river.

In this large-scale massacre were two men who escaped alive, one by the name of FONG, Sergeant of Training Head Corps, the other by the name of KUO, a police of the Pacification Corps. Fong and Kuo managed to loosen the wire bound, then they fell on the ground, pretending death, and dragged corpses to cover themselves. But Fong was wounded in his left arm by bayonet, and Kuo had his back burned black.

Fong and Kuo escaped to Ta-Mao-Tung, at Shang-Yuen Gate, where I, Lu Su, found plain cloths for them to change into, after which, they slipped away by crossing the river at Pa-Kwa-Chun. (I was then working in the Police Office. During street fighting, a shell wounded my leg. When hiding at Ta-Mao-Tung, at Shang-Yuen Gate, very near the scene of massacre, I was therefore able to witness this tragedy.)

Statement made by: Lu Su
Age: 33
Native: Hunan Province
Profession: Government Service
Permanent Address: No. 5, Yi-Shen-Hsiang, Nanking

STATEMENT JOINTLY MADE BY MESSRS. JUI, Fan-Yuen,
CHANG, Hung-Ju, and YOUNG, Kwang-Tsai. TO THE
PROCURATORATE OF THE DISTRICT COURT OF NANKING.

On the 13th day of the Eleventh Month, (lunar calendar), 1937, after the Japanese Nakashima Unit entered the city, we came back from Sa-chow-Yu as refugees and saw corpses all over the way, a very tragic scene. JUI, Fan-Yuen, volunteered to help in burying the corpses of victims. Red Swastika Society sent him over to Relief Team at First District Civil Office, when he was given Red Swastika flags and ensigns. JUI summoned more than 30 enthusiastic residents and organized themselves into a private volunteer Team to bury corpses. Their work started on the 6th day of the Eleventh Month (lunar calendar) and carried on for more than 40 days. Between the suburb outside South Gate and around Hua-Shen-Miao, on the streets, in the alleys, and in the air raid shelters, more than 5,000 corpses were collected and buried. In another, more than 2,000 dead soldiers, found on the second and the third floor in the Dormitory of the Arsenal were separately buried at Yu-Hua-Tai, Wang-Kiang-Chi and Hua-Shen-Miao. These places of burial could easily be identified by the bones still lying therein. Of course, their names could not be known. This is the Japanese massacre after entering the city. We hereby report.

Statement made by:	JUI, Fan-Yuen	CHANG, Hung-Ju	YOUNG, Kwang-Tsai
Age:	46	44	43
Native of:	Nanking	Nanking	Nanking
Profession:	Gardener	Farmer	Merchant
Address:	No. 14, Kao-Nien-Pai Village	No. 32, Yu-Hua Road	No. 102, Yu-Hua Road

STATEMENT BY A VICTIM, MR. WU, Chang-Teh,
TO THE PROCURATORATE OF THE DISTRICT COURT OF NANKING

I hereby truthfully state the facts of enemy crime and atrocities:

On Dec. 15, 1937, for no apparent reason, more than 2,000 Chinese, including both civilians and policemen, were taken away from the Judicial Yuan Building, in the Refugee zone of Nanking, by the Japanese Nakashima Unit. We were bound by ropes into rows and sent outside of Han-Chun Gate, under the cover of 12 machine guns. When we arrived outside the city, we were machine-gunned. Those dead or just wounded were all burned by setting fire on logs and kerosene. Meanwhile, I escaped after being wounded.

Statement made by: WU, Chang-Teh
Age: 37
Native of: Kiangsu Province
Profession: Merchant
Permanent Address: No. 98, Tang-Fang Bridge, Nanking

EXTRACTS FROM THE EPITAPH ON THE TOMB OF
UNKNOWN VICTIMS IN NANKING BY KAO, Kwen-Wu,
the puppet "Mayor" of Nanking, in January, 1939

"In December, 1938, villagers of Maa-Shan, Ma-Chun, Ma-An, Ling-Kou-Shih, etc., reported that there were many corpses and appealed for their burial. I ordered the Bureau of Public Health to send workers over to collect the remains and the bones of the corpses, the number of which exceeded 3,000. At a place east of Ling-Kou-Shih, they were properly buried together. The tomb was well marked and this Epitaph of Unknown Victims was thereby set up.....January, 1939. KAO, Kwen-Wu, Mayor of Nanking."

CHEN, Kwang-Yu (Official Seals)
Chief Prosecutor of the District Court of Nanking

Date: 20 Jan 1946

①

EXTRACTS FROM THE EPITAPH ON THE TOMB OF
UNKNOWN VICTIMS IN NANKING BY KAO, Kwen-Wu,
the puppet "Mayor" of Nanking, in January, 1939

"In December, 1938, villagers of Hua-Shan, Ma-Chun, Ma-An, Ling-Kou-Shih, etc, reported that there were many corpses and appealed for their burial. I ordered the Bureau of Public Health to send workers over to collect the remains and the bones of the corpses, the number of which exceeded 3,000. At a place east of Ling Kou-Shih, they were properly buried together. The tomb was well marked and this Epitaph of Unknown Victims was thereby set up.....January, 1939, KAO, Kwen-Wu, Mayor of Nanking."

CHEN, Kwang-Yu (Official seals)
Chief Prosecutor of the District Court of Nanking

Date: 20 Jan 1946

24.

CHARGE OUT SLIP

DATE JUL 17 1946

EVIDENTIARY DOC. NO. 1702

TRIAL BRIEF _____

EXHIBIT NO. _____

BACKGROUND DOC. NO. _____

SIGNATURE on ditto

ROOM NO. 300

~~For court~~
Original in Court
as Exhibit # 324